

明治大学

アジア共同体構築に向けての相互理解

実施期間：2013年9月~2014年1月

- 第1回 「今アジアを考える意義（ガイダンスを兼ねて）」
(9月30日) 小西徳應（明治大学・教授）・高橋一行（明治大学・教授）
- 第2回 「スポーツを通して見る日韓・日朝交流史」
(10月7日) 大島祐司（フリージャーナリスト）
- 第3回 「日本のアジア外交の課題」
(10月12日) 孫崎享（元外務省・外交評論家）
- 第4回 「アジアにおける医療と環境のいま」
(10月21日) 若杉なおみ（筑波大学・教授）
- 第5回 「アフガンから見えるアジア、そして世界」
(10月28日) 中村哲（ペシャワール会医療サービス・総院長）
- 第6回 「在日を生きるとは」
(11月2日) 姜尚中（東京大学・教授）
- 第7回 「アジアにおける平和と共生」
(11月11日) 横山正樹（フェリス女学院大学・教授）
- 第8回 「インドの対日、対アジア戦略」
(11月18日) ディーパ・ゴバラン・ワドワ（駐日インド大使館・駐日大使）
- 第9回 「アジアをガバナンスする」
(11月25日) Orly Mercado（フィリピン大学・教授）
- 第10回 「東アジアの可能性」
(12月2日) 陳光興（台湾交通大学・教授）
- 第11回 「持続可能な経済発展をアジアで実現するために」
(12月7日) Harman E.Daly（メリーランド大学・教授）
- 第12回 「中国から見た日本、東アジア」
(12月9日) 孫歌（中国社会科学院・研究員）
- 第13回 「アジア共同体創成に向けて」
(12月16日) 佐藤洋治（ワンアジア財団・理事長）
- 第14回 「今アジアを考える意義（まとめを兼ねて）」
(1月15日) 大六野耕作（明治大学・教授）・新田功（明治大学・教授）

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。